



大阪府立市岡高等学校

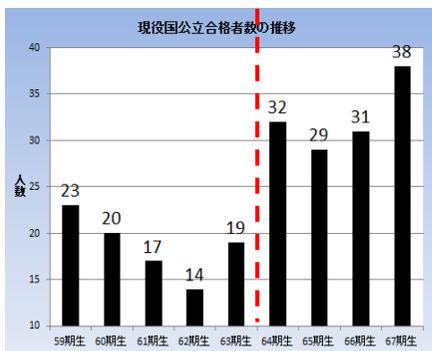
(全日制普通科単位制)



所在地 〒552-0002 大阪市港区市岡元町2丁目12番12号
 電話 06-6582-0330 FAX 06-6582-0338
 URL <http://www.osaka-c.ed.jp/ichioka/index.html>
 交通 JR環状線・地下鉄中央線「弁天町」下車 南東400m
 阪神なんば線「九条」下車 西1km



飛躍する進学実績



左のグラフが示すように、64期生で単位制に移行してから市岡高校の進学実績は、飛躍的に伸びています。また、今年卒業した3年生(67期生)は、単位制移行後38名の国公立現役合格者を出し、単位制移行後最も素晴らしい成果を生み出しました。現役・浪人合わせて、国公立合格者数は、50名を突破しました。飛躍する進学実績!

【平成27年度入試】おもな大学の現役合格者数

大阪大学1、大阪教育大学5、奈良教育大学1、和歌山大学8、香川大学2、島根大学2、岡山大学2、山口大学1、宮崎大学1、福井大学1、秋田大学1、北見工業大学1、大阪府立大学1、大阪市立大学3、兵庫県立大学3、福井県立大学1、滋賀県立大学3、鳥取環境大学1、同志社大学7、立命館大学25、関西学院大学28、関西大学74、など

輝く部活動

「学習と部活動の両立」をモットーに、85%の生徒が所属し、活発に活動しています。

〈運動部20〉

陸上競技部 [H25全国インターハイ2名出場]、硬式野球部 [夏の全国高校野球大阪大会通算202勝]、軟式野球部、器械体操部、合気道部、剣道部、女子バスケットボール部 [H27大阪府ベスト16]、男子バスケットボール部、女子バレーボール部、男子バレーボール部、女子ソフトボール部、硬式テニス部、バドミントン部、サッカー部、ラグビー部、卓球部、水泳部、ダンス部、柔道同好会、山岳同好会

〈文化部13〉

吹奏楽部 [大阪府大会13年連続金賞、関西大会10回、H26連続出場]、箏曲部 [H25近畿大会出場]、NMC(軽音楽)部 [部員120名、スノーカエイジ出場]、演劇部、茶道部、家庭科部、漫画研究部、美術部、地歴研究部、放送部、園芸部、多文化部、コンピューター同好会

主な学校行事

キラリと光る活発な生徒会活動と感性を磨き、豊かな心を育むさまざまな行事を行っています。

体育祭(6月)、文化祭(9月)、合唱大会(1月)の生徒会主催の3大行事のほか、古典芸能鑑賞会[文楽、能]、音楽鑑賞会(ザ・シンフォニーホール)、など。修学旅行は、東北(2015)、北海道(道央方面2013、2014)、2016年は、沖縄(宮古島)です。

アドミッションポリシー・説明会開催日程

- 1) 集え! 「世界」という視点で志を持つ若人!
- 2) 集え! 知性を磨き続ける若人!
- 3) 集え! 人生を描き、将来を掴み取る若人!
- 4) 集え! 人と繋がり、地域・社会と繋がり、世界と繋がる若人!

- 10月24日(土) 学校説明会(プレゼン・体験授業・部活見学)
- 12月19日(土) 第2回オープンスクール
- 1月23日(土) 第3回オープンスクール

学力検査: 調査書=7:3
 国・数・英の選択問題は全て発展問題(C)
 市岡高校は「国公立大学・難関私立大学への進学を果敢にチャレンジし、目標の達成のために学業を最優先で取り組む生徒」を求めています!

平成27年度より、河合塾と連携した大学受験講座、ベリリッツと連携したTOEFL講座を開催、リクルートの受験サプリにも取り組んでいます!

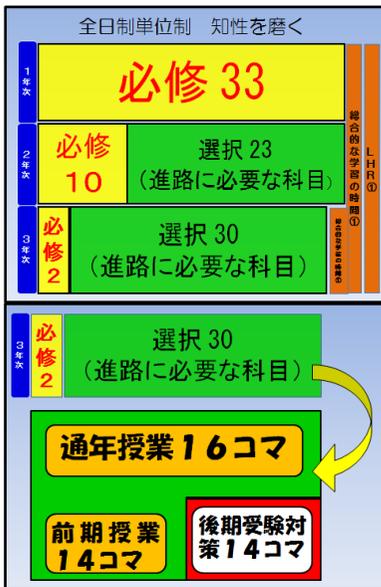
市岡高校とは一府内有数の伝統校、そして進学校型単位制

1901年(明治34年)に「大阪府第七中学校」として設立され、創立114年の歴史と伝統を有する学校です(校章の3本線は、「市内で3番目に設立した」という意味です)。2009年(平成21年)に全日制普通科単位制に改編され、学力を伸長し、高い進路目標を実現する学びを行い、進学実績が飛躍的に向上しています。

府内有数の進学校として、①学習②進路実現③自主性の三本柱をモットーに世界を視野に活躍する若者を育てるため、「三兎(学習・進路実現・自主性)を追え!」を合言葉に教育活動を行っています。

国際交流も盛んで、アメリカ合衆国ワシントン州ケント市の高校との短期交換留学を始めとするさまざまな交流活動を行っています。生徒の約85%が本校の部活動に所属し、どのクラブもとても活発に活動しています。

学習内容—進路を実現する単位制システムとは?



ポイントその①—45分×7限!
 市岡は、45分×7限(一部100分)授業で、授業時間を50分×6限より毎日15分多く学習します。

ポイントその②—大学進学にマッチングするカリキュラム!
 2年次から科目を選択します。3年次では、ほとんどの科目を選択します。このことにより、自分の希望する進路に必要な学習が可能になります。たとえば、同じ文系でも文学部・経済学部・社会学部などでは受験科目も違いますし、大学入学後に必要な勉強も違います。これらの違いにうまくマッチングできるのが、単位制のシステムです。(上段左図参照)

ポイントその③—3年後期から受験対策!
 3年次に学習する30コマのうち、14コマは前期で授業が終了します。後期には、センター試験対策・国公立二次試験対策・難関私立大学など、受験に必要な学習を行います。(下段左図参照)

ポイントその④—選択授業は少人数で実施!
 高校の授業は40人を基本に行われますが、単位制の選択授業では少人数で行われます。また、1年次は国語・数学・英語の授業で少人数展開が行われ、受験に必要な基礎・基本を育てます。左の表は、

選択6/20コマ	科目	現文探	古典探	小論文	数演ⅡB	数学Ⅲ	数学Ⅲ	数学Ⅲ	地学基礎	物理基礎	スタンダード	英トレ	発英文法
人数		21	22	19	34	23	24	23	31	21	30	20	30

今年開講されている3年生の選択授業の受講者数を示しています。